



第54回日本神経学会学術大会

ランチョンセミナー LS(3)-6

2013

5/31 [金]

12:15-13:15

第8会場 [東京国際フォーラム
Dブロック5F ホールD5]

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

Z-score summation analysis method

認知症診断における ZSAMの有用性

座長

吉田 一人 先生

旭川赤十字病院 副院長

講演1

3D-SSP解析による診断補助解析法 - ZSAMによる検討 -

石井 一成 先生

近畿大学医学部 早期認知症センター 教授

講演2

アルツハイマー病診断におけるZSAMの臨床応用

片山 禎夫 先生

川崎医科大学 神経内科学教室 特任准教授

▶ 本学術大会共催セミナーは事前予約制です。整理券をお持ちの方から優先的にご入場いただけます。

学術大会ホームページよりお申込みください。(4月中旬より受付開始) <http://www.congre.co.jp/neuro54/>

共催

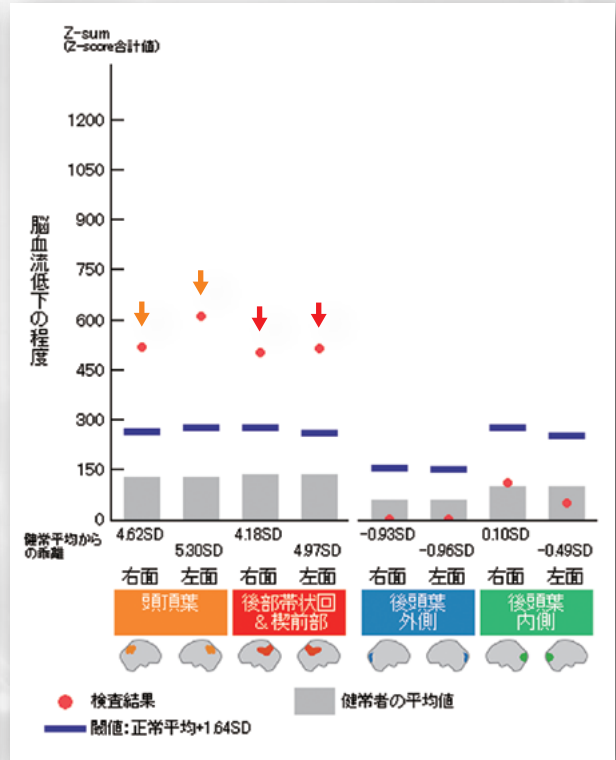
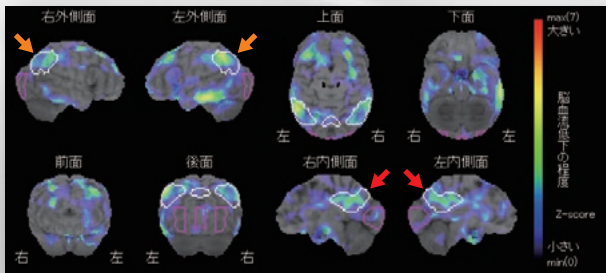
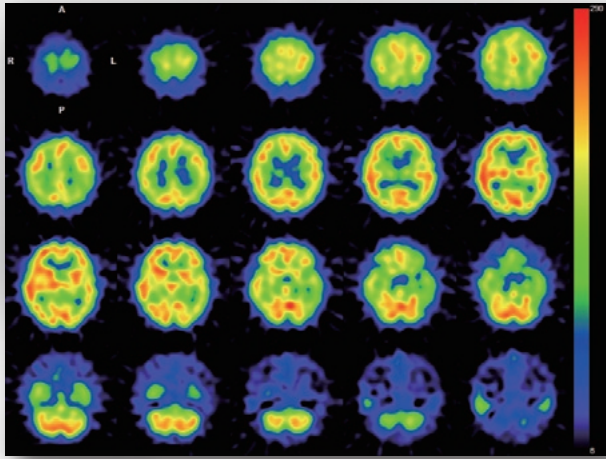
第54回日本神経学会学術大会
日本脳神経核医学研究会
日本メジフィジックス株式会社



認知症診断におけるZSAMの有用性

3D-SSP解析 Z-score画像の読影補助ソフトウェア

ZSAM: Z-score summation analysis method



About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局
 〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F
 日本コンベンションサービス株式会社内
 E-mail: infojcnn@convention.co.jp
 Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302

